

令和9年4月に新たな高校を開校！！



大崎地区（東部ブロック）職業教育拠点校の校名を募集します！

松山高校、鹿島台商業高校、南郷高校を再編して大崎地区（東部ブロック）職業教育拠点校を鹿島台商業高校敷地内へ新設するにあたって、大崎地区（東部ブロック）職業教育拠点校校名等選考委員会では、新設校にふさわしい校名案を募集します。

【募集期間】 令和7年8月1日（金）から 令和7年9月30日（火）まで

【応募方法】 次のいずれかの方法で応募してください。

(1) パソコン・スマートフォン等からウェブサイトアクセスし応募する。

応募手順

1. 右記 2次元コードを読み取るか、URLにアクセスし、「大崎地区（東部ブロック）職業教育拠点校校名募集応募フォーム」を開きます。
2. フォームの案内に従い、必要事項を入力してください。
3. 最後に送信ボタンを押してください。

2次元コード

応募フォームURL



<https://forms.gle/RMnUareYLCsHzpbj7>

(2) 官製はがきに「校名案（ふりがなをつける）」、「その校名の理由」を記入し応募する。

あて先 〒989-4104

大崎市鹿島台広長字杵師前44（鹿島台商業高校内）

大崎地区（東部ブロック）職業教育拠点校 校名等選考委員会 事務局内

応募に当たっては、次の点に留意してください。

- ① 原則として地域性を示す語句を用いること。
- ② 端的でわかりやすい校名とすること。
- ③ 番号等序列を表す語句は用いないこと。
- ④ 県内に既に存在している校名や、他の商標や著作権に類似している校名は避けること。

【校名の決定について】

新しい校名は、応募の案をもとに、関係校と地域関係者で組織する「大崎地区（東部ブロック）職業教育拠点校校名等選考委員会」の検討を経て、県教育委員会が原案を作成し、最終的に県議会で決定されます。

なお、今回は校名に関するアイデアを募集するものであり、校名の決定に当たっては、応募数にはよりませんのでご承知願います。また、決定した校名の著作権は、宮城県に帰属します。

【その他】

一人当たりの応募数の制限はありません。また、応募に際し記載していただいた個人情報は、校名選考事務以外には使用しません。

【問い合わせ先】 大崎地区（東部ブロック）職業教育拠点校 校名等選考委員会
事務局（高校教育創造室県立高校開設準備第二班）070-9350-9820

大崎地区（東部ブロック）職業教育拠点校（仮称）

令和9年4月
開校！

学校の特徴

- ①「食」をテーマに専門的学びを展開し、地域産業に新しい価値を生み出していく6次産業化について学べる新たな専門学科を新設
- ②多様化する産業界に対応するため、各専門分野を学び、高校生カフェで実践し、社会で活躍できる人材を育成
- ③専門科目や選択科目を多く開講し、自分が学びたいことを選択しやすい「単位制」専門高校

6次産業化とは

農業・家庭・商業について学習し、商品に付加価値を付ける方法を考えたり、地域を活性化させるヒントを得たり、経済の仕組みを理解したりします！

栽培・
生産



調理・
加工



流通・
販売



農業・家庭・商業について、1つの学校で学べる

宮城県「初」の取り組み

農業に関する学び



- ・醸造を中心とした食品加工
- ・農業経営のノウハウ
- ・地域の野菜や季節の草花の栽培

家庭に関する学び



- ・食育の推進
- ・調理に関するノウハウ（伝統料理等）
- ・保育、服飾デザイン・製作

商業に関する学び



- ・起業家精神や経営ノウハウ
- ・地域の食材を生かした新たなブランド創出
- ・インターネットを活用した商品の流通や販売

6次産業化に関する学び

- 栽培・生産、調理・加工、流通・販売について体系的に学びます
- 高校生カフェを通じて、社会で必要とされる力を身に付けます
- 地域と連携し、地域の魅力化に取り組みます

大学・企業
との連携



高校生カフェ

宮城県「初」のカフェ棟



＜高校生カフェのイメージ＞



- すべての生徒が企画・運営等にあたります
- 飲み物や、専門科目を生かし、製造したものを提供します。
- 地域の資源を利活用しながら地域ブランドの創出や魅力化に取り組みます